人権

大阪市音楽団が公演

「音楽は世界共通のことば」を合言葉に、明るいまちづくり講演会が開催されます。西日本で屈指の交響吹奏楽団、大阪市音楽団の演奏をお楽しみください。

21世紀は「人権の世紀」と言われています。これには、20世紀の経験を踏まえ、全人類の幸福を実現したいという全世界の人々の願いが込められています。

市では、広く市民の皆さんに人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、あらゆる差別の解消と人権意識の高揚を図ることなどを目的に、明るいまちづくり講演会を開催します。

今回の講演会は、「音楽は世界共通のことば」を合言葉に開催。小・中学生による「明るい家庭づくり作文」の最優秀賞の発表、指揮者の守山俊吾さんの講演に続いて、大阪市音楽団のコンサートが行われます。

日時　10月9日(日)　午後1時から3時まで（午後0時30分開場）

場所　総合文化センター（市民会館）

演題　「心から感動出来る社会を」

講師　指揮者　守山俊吾さん

コンサート　講演に引き続き、交響吹奏楽団、大阪市音楽団によるコンサートを開催（曲目「スターウォーズ・メドレー」ほか）

入場料　無料。ただし入場整理券が必要。入場整理券は市役所、各支所・出張所・公民館で配布します

その他　手話通訳があります

問い合わせ　人権啓発室（☎92-8253）

指揮者　守山俊吾さん

◎プロフィール

1977年（昭和52年）に指揮者としてデビュー。1986年（昭和61年）国立ブルガリアソフィアフィルハーモニーとの客演以来、数多くの海外オーケストラとの共演を始め、1998年（平成10年）にはロシアでバレエ「白鳥の湖」を指揮し高い評価を得ました。また、2003年（平成15年）には、ロシア最大のイベントであるサンクト・ペテルブルグ建都300年祭でバレエを指揮。大成功を収めました。国内では、北朝鮮に拉致された家族会の方たちのためのチャリティーコンサートや、小豆島長勝寺で法要コンサートなどを開催。現在、宝塚市文化振興財団の評議員として「正しい文化行政を国民に」を目標に活躍しています。

大阪市音楽団

◎プロフィール

多くの大阪市民の声によって1923年（大正12年）に誕生した日本で最も長い歴史と伝統のある交響吹奏楽団です。大阪を中心に定期演奏会、青少年コンサート、ポップス・コンサートなどを開催。保育所や幼稚園、小・中・高校生のための音楽鑑賞会、吹奏楽講習会なども行っています。また、全国各地の演奏会も行っており、活動は多岐に渡っています。一人でも多くの皆さんが、音楽に接する機会を持てるように努めることをモットーに活動しています。

街づくり

総社駅前広場が完成

交通結節点としての機能が充実
大型バスの乗り入れも可能になりました。

総社駅の東口に、新しい駅前広場が完成しました。平成13年度から順次整備が進められていたもので、広場の面積は約5000㎡。ゆったりとしたロータリーが整備されました。

ロータリー内には、バス乗降所、バスプール、タクシー乗降所、タクシープールなどが整備されました。さらに、鉄道、バス、タクシーなどの乗り継ぎが行いやすいように、屋根も整備されました。大型バスの乗り入れが可能になったことや、先に整備されていた駅西口広場、駅北駐車場などと併せ、公共交通機関の玄関口総社駅は、交通結節点としての機能が十分に果たせるようになりました。

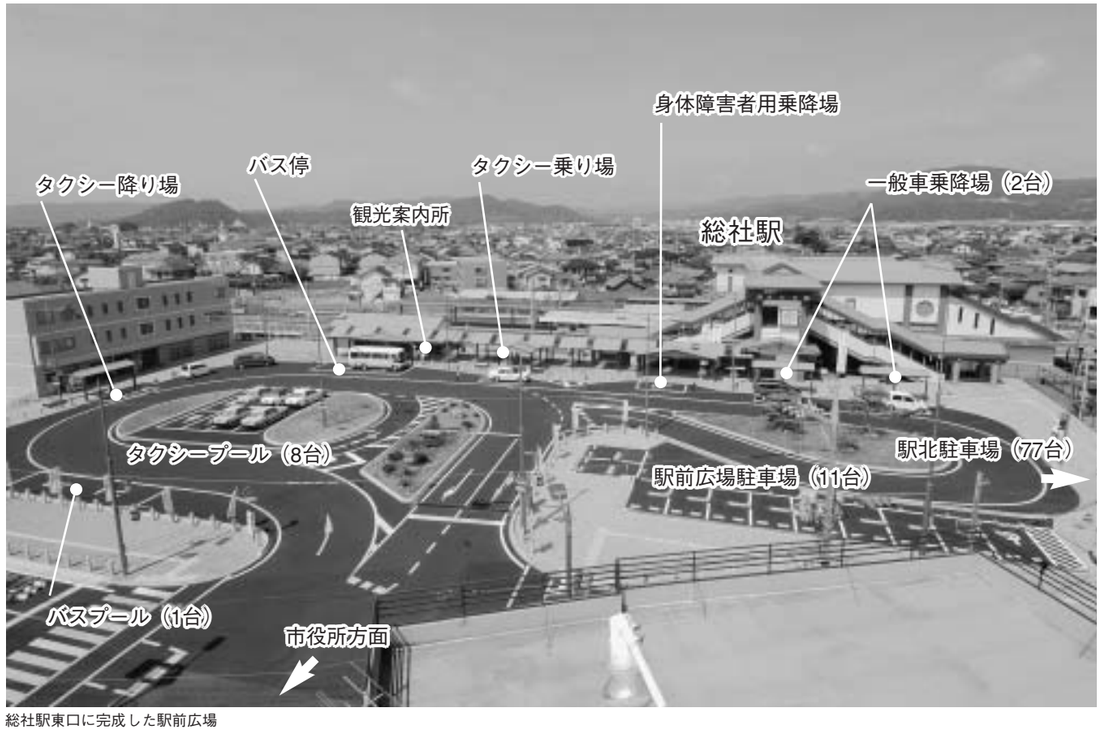
また、駅を利用する人の安全面にも配慮されています。人と車の流れが交差しないよう、歩道と車道は完全に分離され、段差のない、ゆったりとした歩道が整備されています。高齢者や身体障害者にも優しい広場となりました。これで、10月と11月に開催される「晴れの国おかやま国体」や「輝いて！おかやま大会」に、全国から訪れる選手や応援の皆さんも、暖かく迎えることができるようになりました。

問い合わせ　都市計画課都市計画係（☎92-8302）

昭和49年3月当時の駅前広場

施設概要　**広場面積**　約5000㎡、**バス乗降所**　1か所、**バスプール**　1か所（1台）、**タクシー乗り場**　1か所、**タクシー降り場**　1か所、**タクシープール**　1か所（8台）、**一般車乗降場**　2か所、**広場内一般者駐車場**　11台

総事業費　約15億円



総社駅東口に完成した駅前広場